

# うつくしま、まちづくり推進レポート



Vol.2 1 平成 18 年 6 月 3 0 日発行

## まちづくり功労者大臣表彰～郡山市御前南土地区画整理組合～

平成 18 年度「まちづくり月間」における“まちづくり月間国土交通大臣表彰”で、郡山市の「郡山市御前南土地区画整理組合」(鈴木一雄理事長)が表彰されました。

まちづくり功労者大臣表彰は「まちづくり月間(6月)」に、魅力あるまちづくりに功績のあった個人の方や団体のみなさんに対して、国土交通大臣が表彰するものです。

御前南地区は、人口増加が著しい地区周辺部の無秩序な宅地開発に伴う人口移動の受け皿として注目されていたため、急速にスプロール化が進行する恐れがありました。

このような状況に危機感を覚えた地権者は一致団結し、平成 4 年に土地区画整理組合を設立し、土地区画整理事業や住みよい環境づくり等に取り組み、定住人口の増加や基盤整備に貢献したことが評価されました。

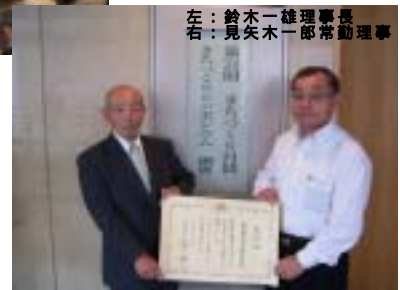
長期間にわたる努力の成果が実った「郡山市土地区画整理組合」のみなさん、おめでとうございます(^-^)/



川田大徳南線から北側をみた街並み



表彰式の様子



左：鈴木一雄理事長  
右：見矢木一郎常勤理事



空から見た御前南地区

## ”こみせ”って知ってますか？

りんごの生産量日本一を誇る青森県。世界遺産の白神山地（平成 5 年 12 月登録）や十和田八幡平国立公園（昭和 31 年 7 月指定）の十和田湖など、自然の宝庫でもあります。

世界や日本の遺産として認められている白神山地や十和田湖だけでなく、伝統的なものも数多く残されています。

そこで今回、“こみせ”が今なお活躍中の、青森県黒石市の“中町こみせ通り”を紹介します。



黒石市は十和田湖北西（青森県のほぼ中央）に位置する、人口約 3 万 9 千人のまちです。この黒石市中町には“こみせ”が残された通りがあります。

“こみせ”とは、今でいうアーケードのようなもので、商家にとっては欠かせないものでした。雨の日や雪の日、夏の強い日差しから、人々を守ってくれる“こみせ”は、現在も人々に快適な空間を与えています。

江戸時代から人々を守ってきた“こみせ”が連なるこの地域一帯は、2005 年に「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されました。これからは、そこに住む人だけでなく、市民・県民の共有財産として保存され、次代に受け継がれていくのです。

こみせ通りには、昔ながらの造り酒屋等が軒を連ねています。なかでも「高橋家」は、国の重要文化財として指定されています。現在は、喫茶店として庭園でお茶を頂くことができるそうなので、黒石を訪れたら行きたいですね！

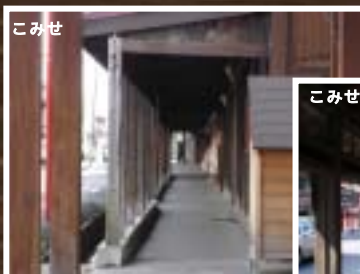
突然ですが、問題です！

黒石市では、日本三大流し踊りのひとつである“黒石よされ”が開催されますが、日本三大流し踊りは、黒石の黒石よされ、徳島の阿波踊り、あとひとつは何でしょう？

ヒント：東海地方で、7 月中旬～9 月中旬までの間の約 30 日間開催されます。

答えは、次号で発表しますのでお楽しみに！

## 中町 掲 示 板



前号の答え（先斗町の“ぼんと”にはどんな意味があるのでしょうか？という問題でしたが）ポルトガル語で“先端”という意味があるそうです。

（歴史的・文化的に価値の高いと認められた集落・町並みを国が選定し、その保存整備が進められている地区。福島県では、下郷町の大内宿が選定されています。）



# まち情報、あります！

前回、**うつくしま、まちづくり情報発信局**の開設とアクセス方法についてお伝えしましたが、今回は、**情報発信局**のコーナー紹介をします(^ ^)

まずは、情報発信局にアクセスし、トップページを表示させてみましょう。あとは下記に習って見てみましょう！

**トップページ** ここでは とを紹介していきます。

若しくは  
をクリック

「まちづくりってなんだろう?」という方は を、「まちづくりの事例を見たい!」という方は をクリックしてください。

**まちづくりのすすめ(初心者編)**

をクリックすると、「まちづくり初心者です」「まちづくりやってみよう」「まちづくり実践中です」の3つを選択する画面が出てきます。こちらは「まちづくり初心者です」の画面です。

**まちづくりのすすめ(初心者編)**

「まちづくり」について、考えるきっかけになりましたでしょうか?  
みなさんがお住まいの「まち」を思い浮かべてみましょう。(A~)

**まちづくり事例検索**

をクリックすると、こちらの画面ができます。今回は、キーワード検索をしてみましょう。地域は「東北」、キーワードは「まちなか・商店街」と「みち」にタグを入れて、『この条件で検索』をクリックします。

**まちづくり事例検索**

検索の結果、20件の項目がヒットしました。そのうちの1つを見てみましょう。PDF形式若しくはHTML形式でご覧になれます。

**まちづくり事例検索**

福島市中心市街地整備  
~コンパクトなまちづくりをめざして~  
この他、様々な事例がありますので是非ご覧ください。

いかがでしたか? 今回紹介したものの以外にも、様々な情報を掲載していますので、ご利用下さい!

## トピックス

### すばらしいまち写真コンテスト作品募集

まちづくり月間(6月)を契機に、県民のみなさん一人一人に自分たちのすばらしい「まち」(自慢できるまち、誇れるまち)を改めて見つめてもらい、これからの「まち」のすがたを考えるきっかけづくりを目的に、みなさんから見たまちの写真を募集します。

特に、次代を担う生徒・学生の方からの多くの応募をお待ちしております。

**<テーマ> まちと人**.....みなさんが住んでいる「まち」で、すばらしいと感じた人々の表情など、まちと人とのかかわりを題材とした写真



**まちの風景**...みなさんが住んでいる「まち」で、美しい、すばらしいと感じた街並み、道路、公園などで人々の生活が感じられる写真(単なる風景写真ではありません)

#### <応募要項>

**サイズ** 四つ切り(ワイド四つ切りも可)又はA4判(カラー、モノクロは問いません。デジタルカメラ可、デジタルカメラの場合光沢紙使用。)

**応募期限** 平成18年8月31日まで送付されたものを対象とします。

その他詳細は、まちづくり推進グループのホームページ(うつくしま、まちづくり情報発信局 <http://www.pref.fukushima.jp/machi/>)をご覧ください。



昨年度の最優秀賞受賞作品「まちと人」部門『春の喜び』酒井なみさん撮影

なお、前回号で募集した“まちの顔”は引き続き、受け付けております。

“すばらしい写真コンテスト”とは趣旨が異なるものですのでご注意ください。

#### 編集者ひとりごと

東北南部の梅雨入りが6月9日に発表されました。福島県内でもすっきりしない天気が続いていますが、みなさん、体調はいかがですか?梅雨が明けるといよいよあつ~い夏がやってきます!!夏休みの計画はもうお決まりですか?

#### 編集後記

「うつくしま、まちづくり推進レポート」(Vol.21)は、いかがでしたでしょうか。これからも皆様と一緒に、より充実したものにしていきたいと思っておりますので、ご意見、ご感想、ご質問などございましたら遠慮なくお寄せ下さい。

メールマガジン(無料)の申し込みをご希望される方は、1.団体会社名、2.氏名、3.メールアドレス、4.電話番号等(送信エラーの際のご連絡のため)、よろしければ、5.性別、6.年齢を記入の上、まちづくり推進グループのメールアドレスまで希望する旨ご連絡下さい。

登録された方には、レポートの更新情報などをメールにてご案内いたします。

#### 【発行元】

福島県土木部都市領域まちづくり推進グループ

〒960-8670(住所記載不要)

TEL 024-521-7510

FAX 024-521-7956

e-mail [machizukuri@pref.fukushima.jp](mailto:machizukuri@pref.fukushima.jp)

URL <http://www.pref.fukushima.jp/machi/>